



第 140 号

令和 5 年

5 月 23 日発行

# 蒼 雲

【発行】

島根県立三刀屋高等学校

〒690-2404

雲南市三刀屋町三刀屋 912-2

TEL：0854-45-2721

FAX：0854-45-5630

## 『向き合う。その先に…』

### 歴史をかえりみ新たにいま

校長 本間達也

この度第36代校長として着任しました本間達也です。どうぞよろしくお願ひします。地域の皆様には、日頃から教育活動全般にわたり大変お世話になりありがとうございます。

昨年度、県内各高校では「学校の使命（スクール・ミッション）」を策定し、あわせて新たなブランドデザインを作成しました。スクール・ミッションは、国による高等学校教育改革において、各高校に期待される社会的役割等をまとめたもので、学校運営協議会での協議を踏まえ作成し、島根県教育委員会会議の議決を経たものです。本校のスクール・ミッションは「総合学科の特長を生かした多様な進路希望に対応したカリキュラムやキャリア教育と、地域と連携・協働した探究学習を通して、確かな学力と社会貢献力を持った未来を創造できる人材を育成する。」です。

本校は平成16年度に総合学科に移行し、今年度で総合学科開設20年目を迎えます。県内で総合学科を開設している高校は、三刀屋高校、松江農林高校、邇摩高校、益田翔陽高校の4校ですが、普通科から総合学科へ移行したのは本校だけであり、教育課程も進学を意識した「普通科型」の総合学科として出発しました。

スクール・ミッションでいうところの「総合学科の特長」とは、普通科と比較して「探究」に費やす時間数の多さという点があげられます。総合学科には、普通科にはない『産業社会と人間』という科目が必修となっています。学習指導要領では、『産業社会と人間』について、次の点に留意した指導をするよう述べられています。

○ 社会生活や職業生活に必要な基本的な能力や態度及び望ましい勤労観、職業観の育成

○ 我が国の産業の発展とそれがもたらした社会の変化についての考察

○ 自己の将来の生き方や進路についての考察及び各教科・科目の履修計画の作成

つまり『産業社会と人間』とは、体験や発表等を通して多様で複数解のあるこれからの社会を生きる生徒に求められる資質・能力を、地域と連携・協働しながら涵養する科目といえます。キャリア教育に直結した探究活動を進めながら進学から就職まで多様な進路実現を目指していただける点が、本校の強みでありセールスポイントです。

今年度、本校の合言葉を「向き合う。その先に…」としました。来年度の開校100周年を控え、改めて開校までの先人の願いや総合学科開設当初の思いに「向き合う」ことにより、校歌にある「歴史をかえりみ新たにいま」のとおり三刀屋高校の目指すべき新たな世界が開けていくと考えます。また、生徒の皆さんがこれまで経験してきたことにじっくり向き合いながらその先に進んでいけるよう、そして卒業後は「社会に立たん健やかに」となるよう教育活動を進めてまいります。

この地域に三刀屋高校があつてよかったと感じていただけるような学校づくりを地域・保護者の皆様と協働していきながら進め、「ひとしくともに誇るべし」と思える学校となるようつとめます。今後とも本校教育活動にご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## 校歌

一 波清く三刀屋川流るるどき  
雲ひろし山また山かやく緑よ  
歴史をかえりみ新たにいま  
おのの迷ひ進みゆくとき  
ふいま道に 希望あり  
われらの三高ここにありと  
ひとしくとも誇るべし  
三谷深く青春のよるこびいだよ  
意気高しはばあふれぬ真理よ  
まぐらの花がけ 稲田の前  
この友情のかわるることなく  
社会に立たん健やかに  
われらの三高ここにありと  
ひとしくとも誇るべし

三刀屋高等学校校歌 作詞 本間達也



## 令和5年度 入学式

4月8日(土)、「令和5年度第76回入学式」が挙行されました。今年度は4年ぶりに在校生、保護者も同席し、コロナ禍以前とほぼ同様のかたちで式を行うことができました。桜も満開の中、今年度は151名の新入生を迎えることができました。

入学許可の後、校長から「向き合う。その先に：」という三高(三刀屋高校)の合言葉が贈られ、その合言葉に込められた意味、「向き合う何かを見つける、あるいは向き合わなければならないことに正面から向き合い、その先にある世界や自分を見つけていくって下さい」というお話がありました。その後、新入生代表の宣誓では、新しい生活に不安を抱きながらも、三刀屋高校生として新しい仲間と勉強や部活動に励み、互いに高めあっていきたいという決意が述べられました。

入退場や校歌では、4年ぶりに吹奏楽部の演奏も行われ、華やかな式となりました。また、在校生も全員出席し、緊張感の中にも新入生を温かく歓迎する雰囲気のある入学式となりました。

## 新入生歓迎コンサート ランチタイムパフォーマンス



# フレッシュャーズセミナー



自己紹介



キーワード調べ



キーワード調べ共有

4月20日(木)の学校設定科目『産業社会と人間』の時間に「フレッシュャーズセミナー」を実施しました。午前中は昨年度から導入された一人一台端末に関する研修、午後はキーワード調べを行いました。

初めに、梱包を解いて一人一台端末を取り出し、電源を入れました。初期状態での電池残量が少ないものが多く、急遽延長コードを持ち出して充電しながらの研修となりました。これから3年間、一人一台端末で使用するGoogleアカウントの配布とパスワードを設定し、Google Workspaceの機能を体験しました。まず、『産業社会と人間』のClassroomに参加して、ストリームにある本日の予定を確認しました。その後、Google Formsで作ったアンケートに答え、送信した内容が直ちに集計されることを確認しました。自己紹介をするにあたってGoogleドキュメントで自己紹介の内容をテキストで入力し、カット&ペーストやコピー&ペースト、文字の大きさ、色、フォントの種類を変更しました。早速、ドキュメントの内容をGoogleスライドに移した後、写真の貼り付けを行うなど

して自己紹介のスライドを完成させました。完成したスライドを用いてクラスの生徒3人と自己紹介をしました。最後に、各クラスのClassroomのMeetに参加、リモートでのコミュニケーションを体験しました。

一通りGoogle Workspaceの使い方を体験した後は、メディアリテラシーと『一人一台端末(Chromebook)の利用について』の文書の記載事項を確認しました。特に一人一台端末は教育用の端末であって、学習活動に関係のないゲームやSNSの発信などは行わないことや、毎日持ち帰って家庭学習等に活用し、充電をして持ってくることを確認しました。

キーワード調べでは、図書館司書から情報の読み取り方、メモの取り方、ウェブサイトの使い方などの情報収集のコツを学んだ後、興味がある分野の中から3つキーワードを選び、一人一台端末で調べてグループで共有しました。

今後『産業社会と人間』では、自己の在り方生き方を考える授業内容を取り入れながら探究活動を行うっていく予定です。

## 1年生ガイダンスの様子



# U18日本代表候補 強化合宿参加

野球部 高野 颯太

先日U18日本代表候補強化合宿に参加しました。この合宿には中国地区高等学校野球連盟から推薦していただき参加することができました。

この合宿の参加者は全国トップレベルの選手ばかりでした。自分はまだまだだということを知り、また上には上がいるのだと思いました。一番驚いたことはスピードの違いです。投げる・走る・打つ全てのスピードが今までに見たことのないスピードで、甲子園に出るにはこのスピードが必要なのだと思いました。人間性もみんなとても良く、全国では無名な僕とも仲良くなってくれて、すぐに打ち解けられました。一流の選手はプレーだけでなく人間性も良いのだと思いました。

この合宿には僕だけの力では参加できなかったと思うので、チームのみんなや先生方に感謝して、「甲子園で校歌を歌う」という目標を達成して恩返しできるように努力します。



# 部長の挨拶

ダンス部部长 高橋 日和

私達は「同好会」として活動してきましたが、今年度から「三刀屋高校ダンス部」として活動させていただくことになり、特別な思いでスタートすることができました。また、完全に部として認めてもらえるには1年間の移行期間がありますが、私達が「三刀屋高校ダンス部」として名乗り、地域のイベントに参加する事ができるようにになりました。私達の活動を評価いただいた先生方、そして私達のダンスや活動を応援し支えてくださった全ての方に本当に心から感謝しています！ありがとうございます！

今年卒業された先輩方から「部」として活動したいという目標ができました。先輩達の思いを受け継ぎ真剣にダンスに向きあいイベント出演を積み重ねてきました。また、ダンスのジャンルを増やし、ロックダンス、ワックダンスを取り入れた作品にも挑戦しました。その他、外部講師に来てもらいワークショップを開催しダンスのクオリティを高められるようにヒップホップにも挑戦しました。

また、去年日本テレビの「スッキリ」という番組の公式YouTubeに私達のダンス動画が掲載されました。これは新チームとなって初めての大きなプロジェクトでしたが、コロナ禍が続き披露する場を失い、限られた中で活動していた私達にはこの機会をいただいた事が大きな挑戦となり分岐点になったと思います。ダンス未経験のメンバーがほとんどで指導者のいない環境の中不安でいっぱいだったのですが、メンバーがとても明るく元気で、練習熱心。そしてハードな練習でも笑顔でいてくれることがと

ても励みになりました。また、雲南市の素晴らしい景観をバックに私達のダンスで雲南市をアピールしたいという思いに、撮影時には学校や保護者、関係者の方、また沢山の地域の方々協力頂き私達の思いのこもった素敵なダンス動画が完成しました。その動画もYouTubeで「三刀屋高校 ダンス」で検索すると出てきますので見ていただけると嬉しいです。メンバー全員が心を一つにして作った「開幕宣言」という曲は私達にとっても大切な曲となり代表曲として今でもイベントで披露させていただきます。その動画の視聴回数が現在1万3500回を超え、沢山の方に関心を持ってもらえたことにとっても嬉しく思っています。

このダンス動画が掲載されてから、イベント依頼も増え、今では私達のダンスをみて感動して涙を流してくださる方々や、握手を求めてくれる小さな女の子。イベントに出演するたびにお友達や近所の方を誘って見に来てくれるファンの方が増えている事を知り驚きと感謝の気持ちでいっぱいです。人を楽しませるダンスはたとえ上手く踊れなくても一生懸命練習し自分達が心から楽しむことがとても大事である事、そしてその思いがダンスに現れることで沢山の方の心に届くのだとこの機会に知ることができました。そして沢山の方に支えられ、私達が「ダンス部」として活動できることが当たり前ではなく、私達に与えてくださった希望として受け止めて今後の活動も精一杯頑張っていきたいと思っています。

これからも私達のダンスをみた全ての方に「元気と感動」を与えられるようなダンスを目標に、これからは沢山のことに挑戦していきたいとおもいますのでこれからも応援していただけると嬉しいです。よろしくお願いします！

